

【開催前】

前日までの悪天候により足元が心配されましたが、当日は穏やかな日和となり、華やかな振袖姿や凛々しいスーツに身を包んだ新成人が成人式典の開会を待ちわびておりました



【オープニング】

オープニングの奥州柴田一番太鼓の皆さんによる「祝太鼓」、「よろこびの舞」が披露され、力強く、素晴らしい演奏による激励が、きっと新成人の皆さんの心に届いたことでしょう。演奏後には、柴田町PR映像「一目千本桜」が上映され、四季ごとに表情を変える、多彩な魅力が柴田町にはあることが再認識できたと思います。



【町長式辞】

滝口茂町長の式辞です。「新しい社会においてどんな環境に置かれましても自分なりに生きていける力を身に付け、前向きに人生を歩み続けてほしいと願っています。」と新成人にエールを送りました。



【来賓祝辞】

多数のご来賓のご臨席を賜り、高橋たい子町議会議員、高橋伸二県議会議員、柘和也県議会議員より、新成人の前途を祝し、ご祝辞をいただきました。



【柴田町成人式典実行委員会企画アトラクション】

式典の一部を成人式典実行委員会が司会等の運営を行い、企画プログラムの「20歳のメッセージ」、「恩師からのビデオレター」を実施いたしました。



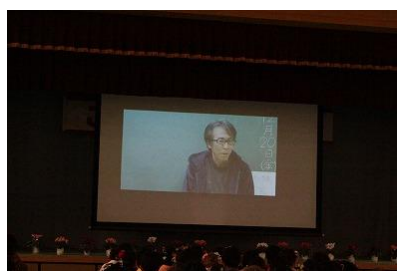
『20歳のメッセージ』

新成人代表2人による「20歳のメッセージ」では、「目標を見失わないように、しっかりと信念を持ち、常に新しいことに挑戦し続ける」という強い意志が述べられました。



『恩師からビデオレター』

成人式典実行委員が自ら撮影を行い、編集したものです。恩師からの思い出話に当時の学校生活を懐かしむ、新成人たちの姿が見受けられました。



【閉式のことば】

船迫邦則教育長の閉式のことばです。『今年は子。「子」の字は、「一」と「了」からできており、「一」ははじめ・開始を表し、「了」は「おわり・達成」を表します。今年は、目標に向かって努力を「はじめ」れば、「達成する」喜びを味わうことができると教えてくれています。』として閉めました。



【閉式後】

同級生との久しぶりの再会に会話がつきないようでした。

